

なかや 仲家こうじ

後援会だより

No.20
2020年7月



発行者：仲家こうじ後援会（〒879-2201 住所：大分市大字佐賀関 2232-159 電話：097-575-3606）

大分市議会トピックス

第1回定例議会

令和2年第1回定例会が3月5日から3月26日までの日程で開会され、「令和2年度大分市一般会計当初予算案」、「特別会計当初予算案」など54議案が提案され、審議の結果、原案どおり可決しました。

<主な市政の動き>

新型コロナウイルス感染症への対応

昨年12月に発生が確認された新型コロナウイルスの感染拡大を受け、2月27日「大分市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」を開催し、市主催行事や幼児教育・保育施設における感染拡大防止に向けた取組みのほか、中小企業・小規模事業者に対する経営・金融相談窓口の開設、市立小中学校の臨時休業、公共施設の利用中止等の対応を確認。

不発弾の処理について

2月中旬に国道197号鶴崎拡幅工事現場において不発弾が発見されたことに伴い、周辺の住民に避難勧告を発令。自衛隊による安全措置が講じられるとともに、「大分市乙津橋東側河川敷不発弾処理危機管理対策本部」を設置し、国や県、公共交通機関と協議し、3月8日に不発弾を撤去し処理作業を終了した。

【主な議案】

◇令和2年度大分市一般会計当初予算案 … 予算額：1,916億6,600万円（前年度比3.3%増）

将来の財政負担等を踏まえて財政健全性の確保を前提に福祉、教育、防災・減災対策、産業力の強化や新たな魅力の創造等、大分市総合計画に掲げる施策の取組みを中心に編成され可決した。

<主な内訳>

■防災拠点施設の整備・指定避難所の機能強化 1億908万6千円

救援物資の輸送拠点として地域住民の緊急避難場所となる施設を戸次地区に整備、指定避難所（小中学校等）にLPガス発電機や照明機器等を配備するなどの機能強化を図った。

■子ども・子育て支援の充実 10億3,589万4千円

待機児童解消に向け、私立認可保育所等の施設整備費と児童育成クラブの定員拡大に伴う施設運営費等に対する補助、大在地区新小学校の整備（2億7,228万9千円）、小学校高学年の英語教科充実（6億6,619万7千円）等

■障がい者福祉・高齢者福祉の充実 39億2,920万円

障がい者の医療費助成や障がい児の通所支援費用、社会福祉法人の地域密着型サービス施設整備補助金等

■企業立地の推進 7億9,371万円

産業力の持続的な成長を促すため、大分県や関係各機関と連携した企業誘致の推進

その他

- ・農林水産業の振興（園芸振興総合対策事業） 1億1,304万4千円
- ・有害鳥獣対策 8,209万7千円（有害鳥獣駆除に係る報償金、防護柵設置等補助金、農作物被害の軽減）
- ・関崎海星館施設整備事業 795万円（プラネタリウム設置、天体望遠鏡更新に係る基本設計業務委託料）
- ・新交通システム事業 1億2,133万（新たなモビリティサービスの創出に向けた実験運行等）
- ・新環境センター建設に係る調査等 9,933万5千円（建設予定地周辺の環境影響評価等）



← 関崎海星館

昨年策定した施設整備基本構想に基づきリニューアル事業でプラネタリウムを設置予定



← 低速の電動小型バス「グリーンスローモビリティ」
新たな交通サービスとして期待されている

◇令和2年度大分市特別会計当初予算案 … 予算額：967億800万円（前年度比2.0%減）

- 国民健康保険特別会計 498億8,200万円
被保険者に係る保険給付費並びに国民健康保険事業費納付金
- 介護保険特別会計 398億3,900万円
施設介護サービス給付費並びに居宅介護サービス給付費
- 後期高齢者医療特別会計 56億8,600万円
大分県後期高齢者医療広域連合への納付保険料

<その他の特別会計>

- 水道事業会計 174億8,800万円（前年度比3.0%減）
浄水場や配水管等水道施設の維持管理経費、配水施設整備事業、浄水施設整備事業に係る経費
- 公共下水道事業会計 253億3,500万円（前年度比4.3%減）
下水道施設の維持管理経費のほか、管渠建設事業、片島雨水排水ポンプ場の建設や設備に係る経費

◇令和元年度一般会計・特別会計補正予算 … 補正額：8億8,800万円

私立保育所等給付費や障がい者医療費助成金、個人番号カード関連事務費交付金、障がい福祉分野へのロボット等の導入支援費用等

◇大分市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について

- ・市町村民税非課税世帯の小中学生の通院に係る一部負担金を助成

◇工事委託契約の締結について（大在駅改修工事）

- ・JR九州が実施する日豊線大在駅の改修工事に合わせ、自由通路のバリアフリー化工事を委託契約

子ども育成・行政改革推進特別委員会 行政視察報告 — 仲家市議は副委員長の立場で参加 —

2019年11月11日(月)「切れ目ない子育て支援体制構築事業」について富山県富山市を視察

富山市まちなか総合ケアセンター



「まちなか総合ケアセンター」前にて
(前列左から2人目が仲家市議)

富山市では、少子化対策等の一環として平成29年4月に福祉保健部に「まちなか総合ケアセンター」を開設し、子育て・教育・医療・福祉・健康の機能を集積した交流拠点を運用している。また、「切れ目ない子育て支援体制構築事業」は、妊娠期からの切れ目ない支援体制を構築するため、平成30年度から新規事業として実施している。事業の主な内容は、市独自の「母子健康手帳アプリ」の配信や産前・産後の体調、授乳などに関する電話相談に産後ケア応援室の助産師が24時間対応し、妊産婦の不安の軽減や産後うつ等の予防を図ることを目的とした「ママサポートダイヤル事業」を開始。さらに育児相談や支援のきっかけとするため、育児用品の詰め合わせのプレゼント事業のほか、すべての妊産婦・子育て世代等

が安心して妊娠・出産・子育てができるように育児サポートネットワークを構築し、保健

・医療・福祉・保育・教育・地域が連携して子育て世代を応援している。そのほか、妊娠を望んでいるにもかかわらず、子供を得られない方のために、特定不妊治療費助成事業・不育症治療費助成事業を実施している。妊娠・出産に関する知識の普及啓発事業としては、企業に対してシンポジウムを開催し、働きながらでも妊娠・出産・子育てしやすい環境づくりを推進しており、若者が妊娠・出産・子育てに関心を持ち、ライフプランを意識しながら生活することの大切さについて考える機会を提供している。今回の視察では興味深い事業も多かったことから、今後は大分市の現行制度（事業）と比較しつつ、制度の充実化を図るべく研究をさらに進めたい。



センター内部を視察

仲家こうじ後援会

支援者ご紹介のお願い

仲家こうじへの支援の輪を広げましょう！

「仲家こうじ」の市政活動へのご支援をしてくださる方のご紹介をお願いします。

仲家こうじ後援会へご理解を賜り、是非ともご親戚やご友人、お知り合いの方へ後援会入会をお勧めいただき、「仲家こうじ」への支援の輪を広げましょう！

安全
安心
元気な
魅力ある
まちづくり



仲家こうじ後援会

第6回定期総会を開催します！

本来であれば、後援会の皆様に一堂に会していただき、第6回定期総会を開催するべきところではありますが、コロナウィルス感染拡大防止の観点から、今回は書面開催する運びとなりました。

趣旨ご理解の上、総会議案書をご一読いただきますようよろしくお願い申し上げます。